東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合管理会議報告情報〈2016年8月3日(水)分〉

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

2016年8月3日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	セメント固化設備監視操作盤の監視用テレビモニタ装置No. 1に表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。なお、他のモニタにて確認は可能。	
2		所内蒸気系3号機連絡配管止め弁(1)のボンネットフランジ部に微量の蒸気漏れを確認した。当該部を点検・修理。	
3	2号機	所内蒸気系3号機連絡配管止め弁(2)のボンネットフランジ部に微量の蒸気漏れを確認した。当該部を点検・修理。	
4	3号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置(A)出口導電率計の指示値が一時的に変動を繰り返したことを確認した。当該計器を点検・修理。	
5	その他	荒浜側補助ボイラー建屋(非管理区域)において、非放射性ストームドレン排水槽の水位が高いことを示す 警報が発生し、排水槽から非放射性の水(約9㎡)が床面にあふれたことを確認した。当該水の排水処理 実施済み。当該事象の原因を調査。【平成28年8月1日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2016/28080101p.pdf	